

アムヴトラ皮下注25mgシリンジの投与手順

[監修]

三隅 洋平 先生

熊本大学大学院生命科学研究部

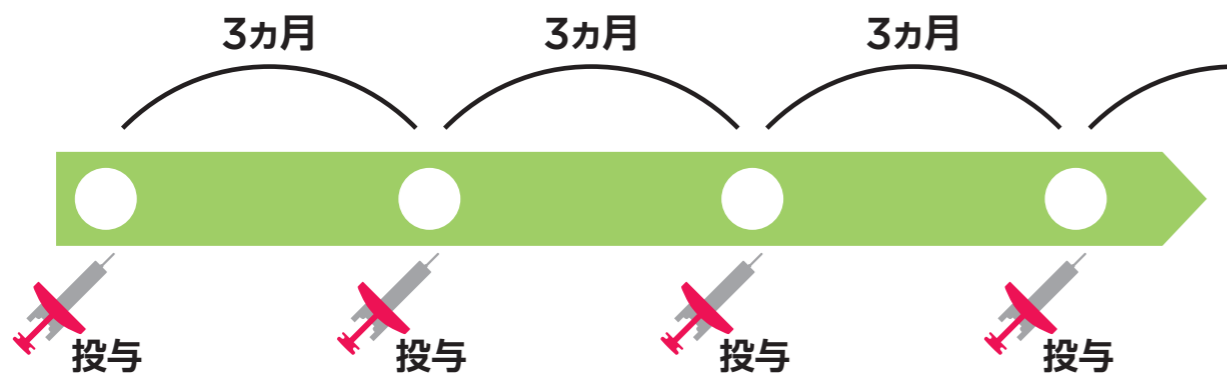
脳神経内科学 准教授



アムヴトラの投与スケジュール

通常、成人にはブトリシランとして25mgを3か月に1回皮下投与します。

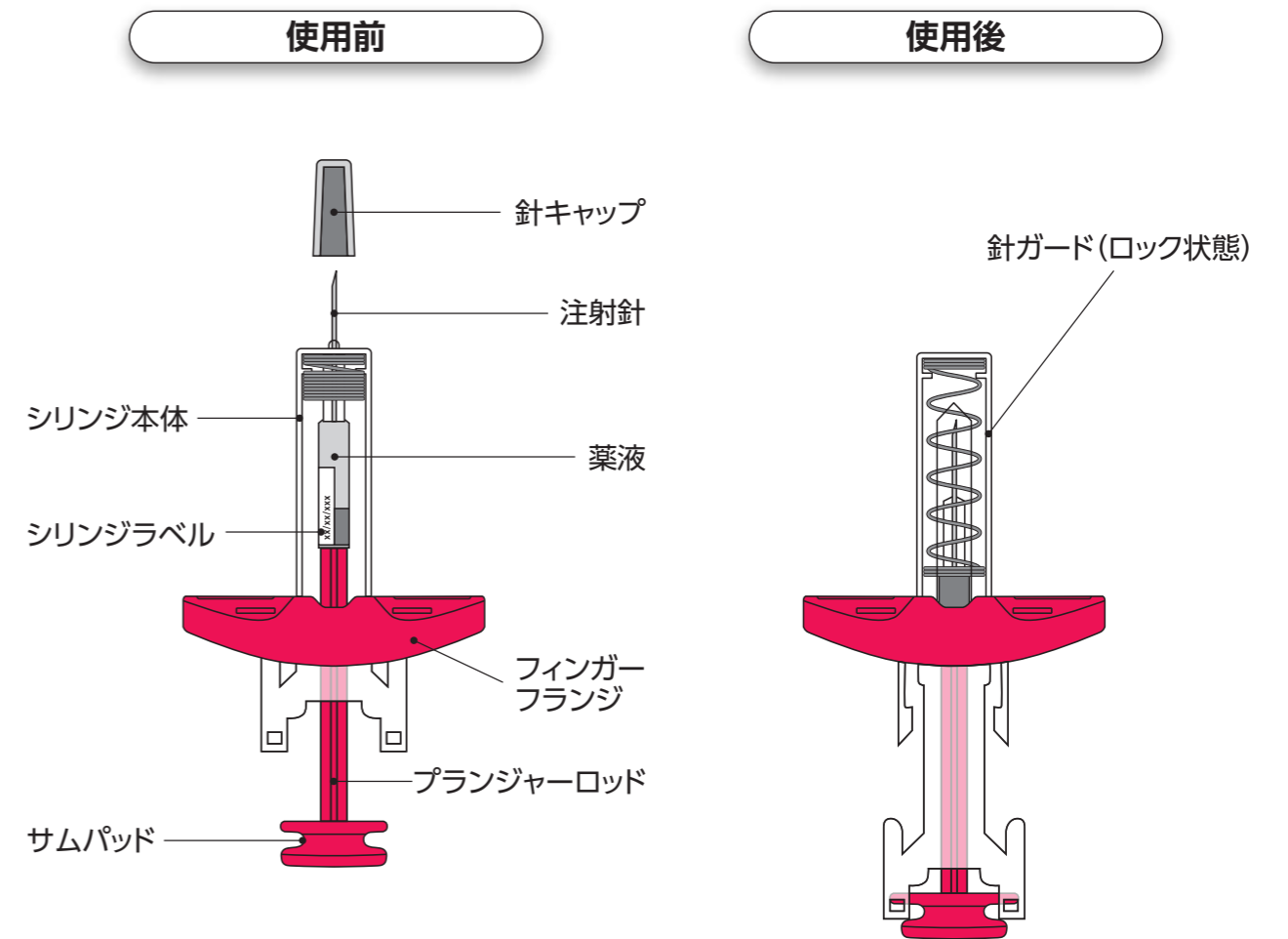
アムヴトラの投与間隔のイメージ



投与が予定から遅れた場合

可能な限り速やかに投与を行い、以後、その投与を起点とし、3か月間隔で投与してください。

プレフィルドシリンジの構造および名称



製造販売元

Alnylam Japan株式会社

〒100-6211 東京都千代田区丸の内一丁目11番1号
パシフィックセンチュリープレイス丸の内11階

Alnylam[®]
PHARMACEUTICALS

〈投与手順〉 アムヴトラの投与は医療関係者による皮下注のみとしてください。

① シリンジの準備

- 使用時まで個装箱に入れたまま、凍結を避け、室温(1~30℃)で保存します。
- 冷蔵保存した場合は、使用前に個装箱に入れたまま約30分間かけて室温に戻してください。
- シリンジ本体(筒部分)を持って個装箱から取り出してください。

▶ 投与時までプランジャーロッドに触れないようにしてください。

- アムヴトラは無菌製剤で防腐剤無添加の無色~黄色澄明の溶液です。外観に異常を認めた場合や、溶液に変色や不溶性微粒子が認められた場合は、使用しないでください。

- シリンジについて以下を確認してください。

- ▶ シリンジに割れたり漏れたりするなどの損傷がないこと
 - ▶ シリンジに針キャップが装着されていること
 - ▶ シリンジラベルに記載された有効期間
- シリンジに問題が見つかった場合は使用しないでください。

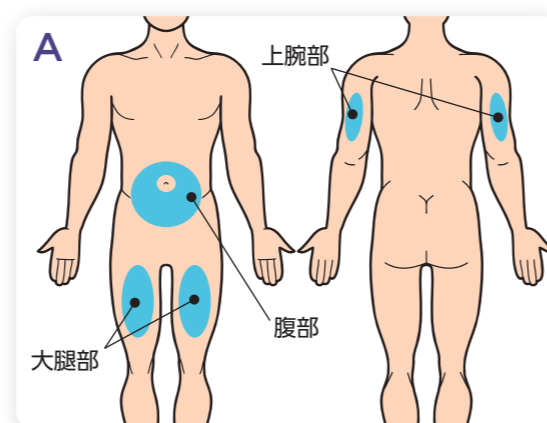
② 投与部位の選択

- 投与部位は腹部、大腿部または上腕部のいずれかより選択してください(図A)。

以下の部位は投与を避けてください。

- ▶ ヘそ周り5cm以内
 - ▶ 皮膚が敏感な部位、皮膚に異常のある部位(傷、発疹、発赤、硬結等)
- 同一部位への繰り返し投与は避け、投与毎に投与部位を変えてください。

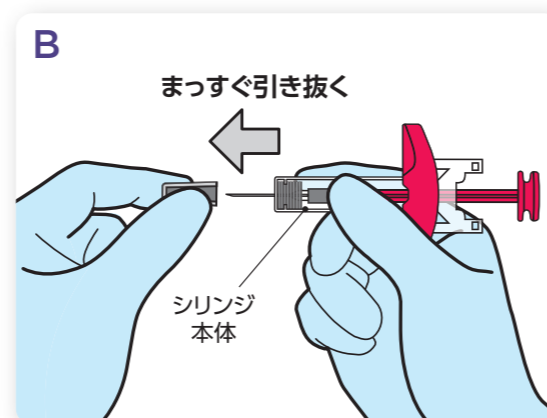
- 投与部位を消毒します。



③ 投与準備

- シリンジ本体(筒部分)を片手で持ち、他方の手で針キャップをまっすぐ引き抜きます(図B)。針キャップは取り外した後、直ちに廃棄してください。
- 注射針の先端に液滴が見えることがありますが、問題はありません。

- ▶ 注射針に触れたり、注射針が物に接触したりしないようにしてください。
- ▶ 外した針キャップは再びシリンジに被せないでください。
- ▶ 針キャップを外しても、薬液の注入が自動的に開始されることはありません。
- ▶ シリンジを落とした場合は使用しないでください。



④ 投与

- 消毒した皮膚をつまみ、45~90度の角度で注射針を完全に刺入します(図C)。
- フィンガーフランジに人差し指と中指をかけて本体をはさみ、親指をサムパッドに添えます。
- サムパッドをゆっくり押し、止まるまでプランジャーロッドを押し込みます(図D)。

▶ プランジャーロッドを完全に押し込んで、薬液をワンショットですべて注入してください。

- 親指の力を抜くと、プランジャーロッドが引き戻されます。
- バネが伸びて針ガードが自動的にスライドし、注射針を覆います(図E)。

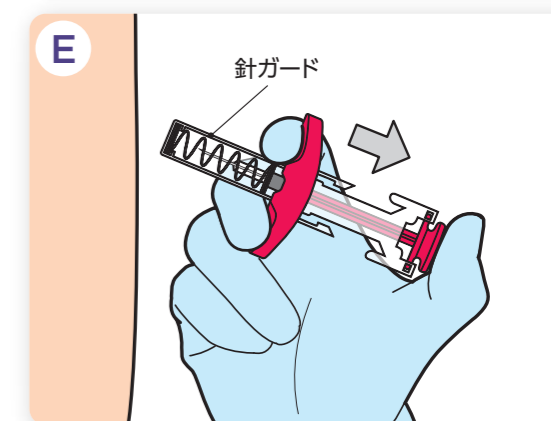
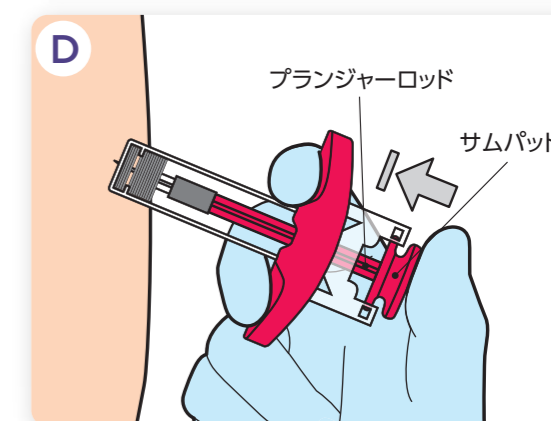
▶ プランジャーロッドは自動的に元の位置に戻るため、力を加えて手前に引いたりしないでください。

- シリンジを投与部位から離します。

⑤ シリンジの廃棄

- 使用後のプレフィルドシリンジは分解せずに、医療廃棄物として適切に廃棄してください。

▶ アムヴトラは1回使用の製剤であり、1回に全量を使用し再使用しないでください。



アムヴトラ皮下注25mgシリンジの投与手順につきましては、アムヴトラの医療関係者向けサイトにおいて動画でもご覧いただけます。

アクセスはこちらから▶

